

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

| | | |
|---------------|---|------------|
| 事業名 | 地域と暮らしのゼロカーボン勉強会 | |
| 事業主体 (連絡先) | 地域と暮らしのゼロカーボン勉強会事務局 (事務局代表：石田幸央 09014321856) | |
| 事業区分 | (5)環境保全、景観形成 | |
| 事業タイプ | ソフト | |
| 総事業費 | 294,859 円 (うち支援金： | 235,000 円) |

事業内容

勉強会とワークショップの実施

5月から12月までの間に10回実施

白馬ノルウェービレッジ(白馬村北城 3476)、白馬村内および大北地域の公共施設とインターネットを活用したオンライン Mtg 実施(ZOOM 使用)のべ400名の参加がありました

<方法等>

各テーマの有識者・実践者を講師として白馬村に招待し、会場及びオンラインの参加者に講義を行いました。(状況によって講師がオンライン参加もあった)また、参加者と講師との対話を推進し、ディスカッションなどを通じて理解を深めました。

また、コンポスト制作のワークショップも行い、白馬村のイベントとの相乗効果で子どもから大人まで多くの参加がありました。

事業効果

多岐にわたる勉強会のテーマから、参加者の方から活発な質問が毎回出て、講演よりも質問の時間を長く取る回も多く、勉強会自体は盛り上がりました。

大学生や高校生、中学生小学生の参加もあり、多くの層に興味を持ってもらうことができました。

コンポストのワークショップでは実際に作って家庭で使ってもらうこともできました。

EVの展示や、自宅の断熱改修の現場訪問など、より実践に近い現場を訪れて感じてもらうこともできました。

今後の取り組み

今後も多くのテーマを取り上げて勉強会を行い、もっと多くの参加者を集め、ゼロカーボンの取り組みに対して興味を持ってもらいたいと思います。

また、今年度興味喚起ができた参加者層には、実践のフェーズに移ってもらうため、実践型のプロジェクトを実施し、継続的に参加するメンバーを巻き込みながらより積極的な活動へと移行していきたいと思います。



【勉強会の様子】

【目標・ねらい】

- ① ゼロカーボンについて興味を持ってもらう
- ② 多くの参加者を集める
- ③ 自分もやってみようという意欲を高める

※自己評価【B】

【理由】

多くの講師の方、多岐にわたるテーマから有意義な勉強会を実施できました。広報をより積極的にかけて多くの参加者を呼び込みたいと思います。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある